

# 最近の県経済動向

*Fukushima Economic Performance Monthly*

平成14年12月25日



うつくしま、ふくしま。

福島県

---

# 目次

1 最近の県経済動向	1
2 福島県の主要経済指標	3
個人消費	
大型小売店販売額 乗用車新規登録台数	3
建設需要	
新設住宅着工戸数 公共工事請負金額 業務用建築物着工棟数	3
生産活動	
鉱工業生産指数 投資財生産指数 消費財生産指数	4
鉱工業出荷指数 鉱工業在庫指数	
大口電力使用量 大口電力契約量	5
雇用・労働	
新規求人倍率 有効求人倍率	5
有効求人数 有効求職者数 雇用保険受給者実人員 現金給与総額指数	6
所定外労働時間指数 常用雇用指数 パートタイム労働者比率	7
物価	
卸売物価指数 消費者物価指数	7
企業・金融	
企業倒産件数・負債総額 金融機関預貸残高 貸出約定平均金利	8
中小企業業況判断DI	9
市場	
株式 円相場	9
3 景気動向指数(福島県)	10
4 中小企業経営動向調査((財)福島県産業振興センター)	11
5 中小企業景況レポート(福島県中小企業団体中央会)	12
(参考)	
1 福島県金融経済概況	14
2 月例経済報告	14

## お願い

本統計表から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、『福島県 最近の県経済動向から抜粋(又は作成)』と御記入くださるようお願いいたします。

福島県企画調整部電子社会推進・統計室  
統計分析グループ  
〒960-8670 福島市杉妻町2番16号  
電話 024(521)7143  
FAX 024(521)7914

## 1 最近の県経済動向

県内の景気は、生産活動の回復が続く中、雇用情勢・個人消費にも変化がみられるものの依然低調に推移しており、引き続き厳しい状況にある。

### (1) 個人消費

**大型小売店販売額(10月)**は総額約189億円(速報値)となり、前年同月比(店舗調整後)で0.5%減少し、3か月振りに前年を下回っている。

内訳をみると、スーパーは身の回り品、飲食料品で前年を上回ったため、前年同月比で0.3%増加しているものの、百貨店は衣料品、身の回り品、家庭用品、食堂喫茶で前年を下回ったため、同3.0%減少している。

**乗用車新規登録台数(11月)**は6,233台となり、前年同月比で0.2%増加し、2か月連続で前年を上回っている。

内訳をみると、小型車が前年を上回ったものの、大型車、中型車が15か月連続で、軽自動車は2か月連続で前年を下回っている。

### (2) 建設需要

**新設住宅着工戸数(10月)**は総戸数1,437戸となり、前年同月比で1.2%減少し、2か月連続で前年を下回っている。

内訳をみると、分譲住宅が4か月振りに前年を上回ったものの、持家、貸家、給与住宅が前年を下回っている。

**公共工事請負金額(11月)**は総額約254億円となり、13か月振りに前年同月比で7.6%増加している。

内訳をみると、国の機関は2か月連続で前年を上回っているものの、地方の機関は2か月連続で前年を下回っている。

**業務用建築物着工棟数(10月)**は170棟となり、4か月振りに前年同月比で11.1%増加している。

内訳をみると、商業用では3か月連続、サービス業用は2か月連続で前年を上回っているものの、鉱工業用は13か月連続で前年を下回っている。

### (3) 生産活動

**鉱工業生産指数(10月)**は105.5(速報値)となり、前年同月比で12.2%上昇し、7か月連続で前年を上回っている。

**投資財生産指数(10月)**は70.6(速報値)となり、前年同月比で6.4%低下している。

内訳をみると資本財は2か月振りに、建設財は23か月連続で前年を下回っている。

**消費財生産指数(10月)**は113.8(速報値)となり、前年同月比で2.4%上昇し、3か月振りに前年を上回っている。

内訳をみると、非耐久消費財は2か月振りに前年を上回ったものの、耐久消費財は3か月連続で前年を下回っている。

**鉱工業出荷指数(10月)**は121.9(速報値)となり、前年同月比で11.1%上昇し、9か月連続で前年を上回っている。**鉱工業在庫指数(10月)**は113.8(速報値)となり、前年同月比で10.8%上昇し、25か月振りに前年を上回っている。

**大口電力使用量(10月)**は前年同月比で6.7%増加している。**大口契約最大電力(10月)**は前年同月比で0.9%減少し、12か月連続で前年を下回っている。

### (4) 雇用・労働

**新規求人倍率(10月)**は0.90倍(季節調整値)となり、前月比で0.05ポイント上昇した。

**有効求人倍率(10月)**は0.50倍(季節調整値)となり、前月比で0.01ポイント低下した。

なお、有効求人数は23,730人(前年同月比12.2%増)となり、3か月連続で前年を上回った。有効求職者数は43,905人(前年同月比1.2%減)となり、20か月振りに前年を下回っている。

雇用保険受給者実人員（10月）は 19,175 人となり、前年同月比で 7.0 %減少し、18 か月振りに前年を下回っている。

現金給与総額指数（名目）（10月）は 83.5 となり、10 か月連続で前年同月を下回っている。

所定外労働時間指数（10月）は 88.4 となり、18 か月連続で前年同月を下回っている。

常用雇用指数（10月）は 96.5 となり、11 年 2 月以降、前年同月を下回る動きが続いている。

（5）物価

卸売物価指数（全国・11月）は 94.3 となり、前年同月比で 0.3 %下落し、4 か月連続で下落幅が縮小している。

消費者物価指数（福島県・10月）は 98.0 となり、前年同月比で 1.2 %下落している。

（6）企業・金融

企業倒産（11月）は、件数は 19 件となり、前年と同水準となった。負債総額は 111 億 9200 万円となり、前年同月比で 151.7 %増加し、2 か月連続で前年を上回っている。

倒産件数を業種別にみると、建設関係が 8 件で最も多くなっている。また、理由別に主なものをあげると、販売不振が 17 件となっている。

金融機関預金残高（10月）は総額 5 兆 5490 億円となり、前年同月比で 2.2 %減少し、19 か月連続で前年を下回っている。一方、貸出残高は総額 3 兆 6538 億円となり、前年同月比で 7.5 %減少し、9 か月連続で前年を下回っている。

貸出約定平均金利（10月）は、2.285 %となり、前月比で 0.010 ポイント上昇し、3 か月連続で前月を上回っている。

（7）中小企業の業況

県内中小企業の業況感を表すDI値（11月）は 44.8 となり、3 か月振りに前月に比べ 3.7 ポイント改善している。

業種別にみると、製造業、建設業で改善したものの、サービス業、卸売業、小売業で悪化している。

## 2 福島県の主要経済指標

区分 年月	個人消費				建設需要					
	1 大型小売店販売額		2 乗用車新規登録台数		3 新設住宅着工戸数		4 公共工事請負金額		5 業務用建築物着工棟数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(百万円)	(億円)	(台)	(千台)	(戸)	(千戸)	(百万円)	(億円)	(棟)	(棟)
H10年	286,403	232,485	75,399	4,093	17,590	1,198	604,522	264,407	2,253	85,072
11	277,727	231,244	76,549	4,154	16,499	1,215	487,006	240,212	1,863	75,725
12	263,014	226,326	80,969	4,260	15,828	1,230	407,510	209,317	1,863	81,313
13	249,844	223,363	79,253	4,290	15,010	1,174	378,117	192,976	1,621	75,215
13年5月	20,546	17,914	5,518	300	1,230	100	21,381	12,977	146	6,494
6	19,349	17,738	6,900	387	1,345	101	38,515	16,335	155	7,056
7	21,264	20,653	7,069	405	1,449	103	44,079	18,496	151	7,122
8	19,995	16,938	4,680	269	1,119	105	37,653	15,921	138	6,675
9	18,058	16,551	7,539	377	1,451	103	34,551	17,964	142	6,286
10	19,262	17,874	5,804	321	1,455	102	46,156	20,214	153	6,228
11	19,395	18,640	6,219	345	1,303	106	23,617	14,388	137	6,073
12	25,861	24,910	5,400	336	1,306	95	29,327	12,744	101	5,732
14年1月	21,275	19,266	5,404	281	996	84	13,563	9,612	121	5,086
2	17,151	15,178	6,765	394	1,049	86	15,184	8,672	103	4,946
3	20,432	18,508	11,359	585	1,041	89	38,838	25,293	98	5,159
4	19,493	17,696	5,312	311	1,346	99	34,120	19,586	140	5,600
5	19,774	17,701	5,716	326	1,161	106	20,954	13,415	110	5,771
6	19,166	17,812	6,272	385	1,307	102	37,351	15,557	157	6,128
7	20,126	19,651	6,663	403	1,216	96	41,897	17,728	137	6,178
8	20,214	17,189	4,603	283	1,182	98	24,261	13,848	130	5,731
9	r 18,254	r 16,624	7,478	429	1,195	97	33,434	16,478	134	5,969
10	P 18,910	P 17,767	6,045	343	1,437	104	34,924	18,911	170	5,767
11			6,233	365			25,422	13,152		
	対前年同期(月)変化率(%)									
H10年	9.7	4.4	8.6	8.9	8.5	13.6	22.9	11.7	10.7	17.0
11	5.0	4.3	1.5	1.5	6.2	1.4	19.4	9.2	17.3	11.0
12	2.7	4.6	5.8	2.6	4.1	1.3	16.3	12.9	0.0	7.4
13	4.3	3.0	2.1	0.7	5.2	4.6	7.2	7.8	13.0	7.5
13年5月	5.3	3.2	0.1	2.1	0.4	0.2	35.2	23.5	0.0	4.3
6	2.3	1.9	4.8	0.9	14.8	10.5	13.1	7.1	1.9	8.0
7	2.4	3.1	2.0	7.3	6.3	1.4	4.1	4.7	20.5	7.9
8	3.5	3.2	1.5	3.6	17.3	1.1	19.6	4.1	3.5	8.2
9	3.4	0.7	0.3	2.3	11.2	2.9	1.3	9.6	7.2	9.0
10	11.5	7.1	4.5	0.4	3.2	3.3	19.4	0.5	15.5	9.4
11	4.5	0.7	5.5	2.1	3.4	1.2	27.3	5.8	25.9	9.5
12	6.2	2.6	7.7	0.5	4.0	12.9	17.1	11.6	40.9	12.5
14年1月	3.9	2.1	6.9	5.2	8.9	3.5	9.3	2.0	5.2	11.5
2	7.4	4.7	7.9	1.6	3.8	2.8	37.7	17.3	9.6	11.1
3	5.4	1.4	6.2	2.6	13.4	6.3	23.8	18.6	1.0	12.4
4	4.5	2.0	5.4	5.7	5.7	0.6	3.2	3.8	17.6	11.7
5	0.3	1.6	3.6	8.8	5.6	5.8	2.0	3.4	24.7	11.1
6	1.1	0.5	9.1	0.5	2.8	0.3	3.0	4.8	1.3	13.2
7	5.6	5.7	5.7	0.5	16.1	6.7	5.0	4.2	9.3	13.3
8	0.8	0.1	1.6	5.3	5.6	6.7	35.6	13.0	5.8	14.1
9	0.7	0.5	0.8	13.6	17.6	5.1	3.2	8.3	5.6	5.0
10	0.5	1.9	4.2	6.7	1.2	1.8	24.3	6.4	11.1	7.4
11			0.2	5.7			7.6	8.6		
備考	百貨店とスーパーの計 前年同期(月)比は店舗調整後		大型、中小型、軽乗用車の計 「新車登録台数実績表」		持家、貸家、給与住宅、分譲 住宅の計		年表示は、年度ベース 国の機関と地方の機関の計		鉱工業用、商業用、サービス業用 の計	
資料	「商業動態統計調査」		自動車販売店協会		「月刊住宅着工統計」		「公共工事前払金保証統計」		「建設統計月報」	
出所	経済産業省		軽自動車協会		国土交通省		保証事業者協会		国土交通省	

rは訂正値、Pは速報値

区分 年月	生産活動									
	6 鉱工業生産指数		7 投資財生産指数		8 消費財生産指数		9 鉱工業出荷指数		10 鉱工業在庫指数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
H10年	97.7	98.4	86.5	96.6	106.8	100.6	104.7	99.7	131.5	105.0
11	98.6	99.2	83.2	92.6	111.2	101.3	106.1	101.0	136.5	95.9
12	101.6	105.0	87.1	97.4	111.8	102.6	108.2	107.1	147.9	95.2
13	94.3	96.8	79.6	92.1	108.8	99.1	105.1	99.1	113.0	97.7
13年 5月	93.1	93.7	74.6	84.0	109.3	97.1	100.3	93.4	121.5	100.6
6	96.2	98.2	81.5	91.3	111.8	103.5	104.9	99.8	120.5	101.2
7	95.9	97.3	78.6	87.6	112.0	102.6	107.4	99.6	120.8	100.8
8	88.3	88.9	72.4	81.5	106.0	93.1	101.7	90.7	118.2	100.2
9	92.3	96.4	79.6	99.1	109.6	97.3	109.6	102.1	110.9	94.2
10	94.0	95.5	75.4	84.0	111.1	104.4	109.7	95.7	102.7	96.0
11	92.2	93.6	78.7	85.4	111.6	99.5	107.7	95.8	100.5	95.8
12	89.2	90.6	72.0	84.3	109.8	95.8	103.3	94.5	97.2	92.2
14年1月	85.0	84.3	68.8	77.9	92.0	84.4	95.7	85.3	89.8	95.3
2	91.3	89.8	75.5	82.6	98.3	94.1	104.3	92.5	101.5	95.1
3	100.6	103.1	90.3	110.9	107.9	101.8	115.0	112.0	102.4	86.7
4	96.1	91.2	61.6	75.0	110.1	95.8	109.7	92.9	103.3	87.0
5	97.3	91.8	66.3	74.7	107.8	93.9	112.0	93.6	104.2	89.2
6	99.3	95.8	72.1	82.6	107.2	98.2	117.4	97.8	109.1	89.0
7	105.6	101.0	72.8	85.8	116.7	103.7	125.1	102.8	115.2	89.9
8	95.0	90.5	63.0	78.3	105.7	89.5	111.5	94.3	108.5	88.5
9	104.3	101.4	78.2	97.3	105.5	99.4	117.8	107.3	110.5	84.7
10	P 105.5	100.7	P 70.6	82.9	P 113.8	104.6	P 121.9	102.8	P 113.8	87.6
11										
対前年同期(月)変化率(%)										
H10年	5.8	7.1	14.8	12.0	1.3	3.8	2.2	6.6	3.1	0.9
11	0.9	0.8	3.8	4.1	4.1	0.6	1.3	1.3	3.8	8.6
12	3.0	5.8	4.7	5.2	0.5	1.3	2.0	6.1	8.4	0.7
13	7.2	7.7	8.6	5.5	2.7	3.4	2.9	7.5	23.6	2.6
13年 5月	1.2	3.8	0.8	2.1	5.9	0.4	0.6	3.7	16.8	5.6
6	6.1	8.5	4.8	4.7	3.3	3.5	5.8	8.4	16.6	4.9
7	6.9	8.1	7.7	4.8	4.5	2.7	4.1	7.7	14.5	3.7
8	9.5	11.6	10.3	12.4	5.3	2.5	5.1	11.3	13.4	3.7
9	12.3	12.4	18.5	10.9	2.9	6.4	0.1	11.8	21.5	3.1
10	11.5	11.5	15.9	12.1	4.9	2.6	0.9	11.3	31.7	0.6
11	12.5	13.3	13.9	13.7	4.9	7.0	1.7	12.4	30.2	0.7
12	16.2	15.5	28.8	16.7	4.9	9.4	10.1	14.4	27.5	2.1
14年1月	9.1	11.3	15.6	12.2	0.6	3.4	1.2	10.3	25.5	3.7
2	7.1	11.5	16.9	18.1	6.9	4.9	0.3	10.5	9.6	5.4
3	4.8	9.8	11.6	14.4	10.4	7.3	0.6	8.3	8.2	7.9
4	3.2	6.1	8.3	15.4	3.9	3.8	8.8	3.9	13.3	10.7
5	4.5	2.0	11.1	11.1	1.4	3.3	11.7	0.2	14.2	11.3
6	3.2	2.4	11.5	9.5	4.1	5.1	11.9	2.0	9.5	12.1
7	10.1	3.8	7.4	2.1	4.2	1.1	16.5	3.2	4.6	10.8
8	7.6	1.8	13.0	3.9	0.3	3.9	9.6	4.0	8.2	11.7
9	13.0	5.2	1.8	1.8	3.7	2.2	7.5	5.1	0.4	10.1
10	12.2	5.4	6.4	1.3	2.4	0.2	11.1	7.4	10.8	8.8
11										
備考	原指数 平成7年 = 100									
資料 出所	「鉱工業指数月報」福島県電子社会推進・統計室 経済産業省									

rは訂正値、 Pは速報値

区分 年月	雇用・労働						
	11 大口電力使用量		12 大口契約 最大電力	13 新規求人倍率		14 有効求人倍率	
	福島県	全国	福島県	福島県	全国	福島県	全国
	(千kWh)	(百万kWh)	(kW)	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)
H10年	4,459,474	258,248	1,197,593	0.92	0.92	0.57	0.53
11	4,587,953	256,891	1,197,182	0.89	0.87	0.51	0.48
12	5,002,712	266,707	1,226,599	1.09	1.05	0.65	0.59
13	5,046,831	259,858	1,259,922	0.87	1.01	0.54	0.59
13年 5月	408,458	21,261	1,265,048	0.95	1.07	0.61	0.62
6	435,646	22,472	1,264,528	0.90	1.06	0.57	0.61
7	456,406	23,562	1,277,062	0.85	1.01	0.54	0.60
8	410,397	21,983	1,274,608	0.81	0.99	0.50	0.58
9	416,886	21,903	1,266,255	0.76	0.97	0.48	0.57
10	416,056	21,901	1,248,174	0.72	0.90	0.44	0.54
11	408,656	20,917	1,238,398	0.66	0.90	0.41	0.52
12	409,425	20,751	1,235,205	0.65	0.91	0.39	0.51
14年1月	393,276	19,838	1,233,051	0.73	0.85	0.39	0.51
2	396,846	19,774	1,230,761	0.79	0.88	0.40	0.50
3	416,952	21,031	1,229,369	0.76	0.94	0.41	0.51
4	414,574	20,609	1,228,924	0.73	0.90	0.42	0.52
5	413,388	21,117	1,230,732	0.77	0.95	0.40	0.53
6	430,514	22,151	1,234,668	0.84	0.96	0.43	0.53
7	471,051	23,657	1,226,431	0.84	0.89	0.46	0.54
8	429,259	22,476	1,241,868	0.95	0.98	0.49	0.54
9	438,603	22,545	1,243,739	0.85	0.93	0.51	0.55
10	444,012	r 22,427	1,236,584	0.90	0.98	0.50	0.56
11		P 21,574					
	対前年同期(月)変化率(%)			対前月(期)			
H10年	2.4	3.0	2.7	0.39	0.28	0.30	0.19
11	2.9	0.5	0.0	0.03	0.05	0.06	0.05
12	9.0	3.8	2.5	0.20	0.18	0.14	0.11
13	0.9	2.6	2.7	0.22	0.04	0.11	0.00
13年 5月	5.5	1.0	4.2	0.05	0.00	0.02	0.00
6	2.5	2.3	3.6	0.05	0.01	0.04	0.01
7	1.1	1.2	3.7	0.05	0.05	0.03	0.01
8	2.9	4.5	3.3	0.04	8.33	0.04	6.45
9	4.1	6.0	2.1	0.05	0.02	0.02	0.01
10	4.6	4.7	0.4	0.04	0.07	0.04	0.03
11	6.4	5.5	1.1	0.06	0.00	0.03	0.02
12	7.6	6.0	1.5	0.01	0.01	0.02	0.01
14年1月	7.0	6.3	1.9	0.08	0.06	0.00	0.00
2	3.9	5.2	2.6	0.06	0.03	0.01	0.01
3	5.6	4.9	3.0	0.03	0.06	0.01	0.01
4	1.7	1.8	2.6	0.03	0.04	0.01	0.01
5	1.2	0.7	2.7	0.04	0.05	0.02	0.01
6	1.2	1.4	2.4	0.07	0.01	0.03	0.00
7	3.2	0.4	4.0	0.00	0.07	0.03	0.01
8	4.6	2.2	2.6	0.11	0.09	0.03	0.00
9	5.2	2.9	1.8	0.10	0.05	0.02	0.01
10	6.7	2.4	0.9	0.05	0.05	0.01	0.01
11		3.1					
備考	県は東北電力、国は電力10社計 契約量の年値は、月平均値			新規、有効求人倍率の年値は原数値、各月値は季節調整値			
資料 出所	東北電力福島支店 電気事業連合会			「雇用失業情勢」 福島労働局職業安定部			

区分 年月	15 有効求人数		16 有効求職者数		17 雇用保険受給者実人員		18 現金給与総額 指数(名目)		
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	
	(人)	(千人)	(人)	(千人)	(人)	(千人)			
H10年	19,279	1,265	33,982	2,395	16,244	1,021	101.4	100.7	
11	18,595	1,207	36,783	2,530	17,401	1,073	98.3	99.4	
12	23,413	1,473	35,986	2,507	16,193	1,038	100.0	100.0	
13	21,956	1,534	40,363	2,598	17,937	1,080	100.7	98.9	
13年 5月	23,165	1,545	41,924	2,761	17,635	1,090	82.3	80.7	
6	20,950	1,457	41,193	2,638	17,419	1,073	142.8	136.7	
7	21,067	1,453	41,231	2,580	19,033	1,138	108.7	121.8	
8	20,477	1,477	40,924	2,553	19,271	1,167	91.9	87.1	
9	20,643	1,515	41,381	2,545	19,150	1,125	82.8	80.1	
10	21,156	1,530	44,445	2,672	20,618	1,166	83.8	80.5	
11	20,151	1,455	44,305	2,616	20,404	1,138	82.9	83.2	
12	17,386	1,310	42,994	2,546	20,521	1,112	190.2	182.2	
14年1月	17,591	1,368	44,841	2,715	21,252	1,136	82.2	83.5	
2	18,037	1,437	43,949	2,725	20,606	1,101	80.8	79.0	
3	19,820	1,589	45,749	2,832	19,806	1,047	85.7	84.9	
4	19,750	1,571	50,641	3,096	21,231	1,068	79.9	80.8	
5	18,416	1,443	50,544	3,028	22,410	1,151	79.8	78.9	
6	18,557	1,380	48,010	2,858	21,547	1,114	129.9	132.2	
7	20,610	1,439	47,133	2,815	22,288	1,177	105.2	115.2	
8	21,450	1,451	44,098	2,693	20,620	1,159	88.0	84.5	
9	23,167	1,542	44,055	2,685	19,809	1,115	81.9	79.1	
10	23,730	1,609	43,905	2,724	19,175	1,104	83.5	80.1	
11									
対前年同期(月)変化率(%)									
H10年	22.4	15.3	19.4	15.6	21.5	16.8	1.6	1.9	
11	3.5	4.6	8.2	5.6	7.1	5.1	3.1	1.3	
12	25.9	22.0	2.2	0.9	6.9	3.3	1.7	0.6	
13	6.2	4.1	12.2	3.6	10.8	4.0	0.7	1.1	
13年 5月	4.8	12.1	7.7	2.8	6.4	7.4	2.0	0.1	
6	5.6	6.0	9.4	2.2	5.0	2.0	3.3	0.9	
7	7.0	4.2	13.6	4.1	14.8	2.1	4.9	0.5	
8	16.0	1.1	14.6	3.9	13.1	9.8	0.9	2.0	
9	20.7	4.8	17.5	4.6	21.1	6.6	1.3	1.2	
10	20.7	7.4	25.2	8.7	28.2	9.6	0.8	1.2	
11	24.5	9.9	31.4	10.8	29.5	9.6	1.8	1.3	
12	29.0	13.6	33.2	11.3	35.6	11.2	2.0	3.6	
14年1月	29.0	12.1	30.1	12.3	40.9	13.3	4.5	4.0	
2	25.6	12.0	28.0	11.6	34.5	10.9	3.1	1.1	
3	22.4	10.4	25.5	9.2	31.0	7.6	4.9	0.7	
4	17.4	7.9	24.4	10.2	35.6	8.5	4.2	1.7	
5	20.5	6.6	20.6	9.7	27.1	5.6	3.0	2.2	
6	11.4	5.3	16.5	8.3	23.7	3.8	9.0	3.3	
7	2.2	1.0	14.3	9.1	17.1	3.4	3.2	5.4	
8	4.8	1.8	7.8	5.5	7.0	0.7	4.2	3.0	
9	12.2	1.8	6.5	5.5	3.4	0.9	1.1	1.2	
10	12.2	5.2	1.2	1.9	7.0	5.3	0.4	0.5	
11									
備考							全産業5人以上 平成12年=100		
資料 出所	「雇用失業情勢」 福島労働局職業安定部						「毎月勤労統計調査結果速報」福 島県、厚生労働省		

区分 年月							物価			
	19 所定外労働時間指数		20 常用雇用指数		21 パートタイム労働者比率		22 卸売物価指数	23 消費者物価指数		
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	全国	福島県	全国	
H10年	104.2	97.3	101.4	100.5	12.6	16.3	97.5	100.8	101.0	
11	92.2	95.8	100.5	100.2	15.8	19.5	96.1	100.5	100.7	
12	100.0	100.0	100.0	100.0	15.4	20.2	96.1	100.0	100.0	
13	94.3	96.3	97.6	99.8	15.7	21.0	95.3	99.3	99.3	
13年 5月	88.7	94.3	97.6	100.0	15.2	20.7	95.5	99.8	99.6	
6	89.6	94.4	97.6	100.2	15.1	20.7	95.4	99.2	99.3	
7	92.3	94.4	97.7	100.3	16.0	20.9	95.5	98.7	99.0	
8	86.2	91.5	97.4	100.1	16.9	21.1	95.3	99.2	99.4	
9	88.1	92.5	98.0	99.9	16.7	21.1	95.2	99.0	99.2	
10	90.9	94.6	97.7	99.9	16.6	21.0	94.7	99.2	99.2	
11	92.7	95.8	97.9	99.9	17.3	21.2	94.6	98.5	98.7	
12	92.6	96.8	97.3	99.9	16.4	21.5	94.5	98.5	98.6	
14年1月	83.3	89.9	96.7	99.2	15.7	21.8	94.3	98.5	98.4	
2	88.5	93.9	96.6	99.0	16.9	21.8	94.4	97.9	97.9	
3	94.8	99.0	95.6	98.6	16.6	21.8	94.3	98.0	98.1	
4	88.5	99.0	96.9	99.5	15.6	21.7	94.4	98.4	98.4	
5	86.5	91.9	96.9	99.5	15.6	21.8	94.4	98.7	98.7	
6	83.3	92.9	97.1	99.6	16.5	21.9	94.4	98.5	98.6	
7	79.2	94.9	96.8	99.6	17.6	22.0	94.4	98.2	98.2	
8	85.4	93.9	96.5	99.3	16.2	22.0	94.3	98.4	98.5	
9	85.4	97.0	96.5	99.2	15.9	22.1	94.3	98.2	98.5	
10	88.4	99.0	96.5	99.1	16.0	22.0	94.2	98.0	98.3	
11							94.3			
	対前年同期(月)変化率(%)				対前月(期)		対前年同期(月)変化率(%)			
H10年	4.8	9.7	0.3	1.2	1.4	0.7	1.6	1.1	0.6	
11	11.5	1.5	0.9	0.3	3.2	3.2	1.5	0.3	0.3	
12	8.5	4.4	0.5	0.2	0.5	0.7	0.1	0.5	0.7	
13	5.7	3.7	2.4	0.2	0.3	0.8	0.9	0.7	0.7	
13年 5月	4.2	1.5	2.6	0.2	0.2	0.1	0.6	0.6	0.7	
6	5.1	2.4	2.7	0.2	0.1	0.0	0.7	1.0	0.8	
7	8.1	4.5	2.3	0.2	1.0	0.2	0.9	1.2	0.8	
8	14.0	4.6	2.7	0.2	10.5	0.2	1.1	0.9	0.7	
9	15.3	7.5	1.9	0.2	0.2	0.0	1.1	0.8	0.8	
10	12.4	7.3	2.3	0.1	0.1	0.1	1.3	0.7	0.8	
11	11.5	8.9	2.0	0.3	0.6	0.2	1.4	1.0	1.0	
12	10.5	8.9	2.2	0.3	0.8	0.3	1.5	1.3	1.2	
14年1月	13.6	6.5	0.6	0.4	0.7	0.3	1.5	1.6	1.4	
2	12.5	5.4	1.1	0.3	1.2	0.0	1.4	1.9	1.6	
3	12.3	5.3	2.0	0.4	0.3	0.0	1.4	1.7	1.2	
4	15.6	2.5	1.1	0.4	1.0	0.1	1.2	1.2	1.1	
5	2.5	2.5	0.7	0.5	0.0	0.1	1.2	1.1	0.9	
6	7.0	1.6	0.5	0.6	0.9	0.1	1.0	0.7	0.7	
7	14.2	0.5	0.9	0.7	1.1	0.1	1.2	0.5	0.8	
8	0.9	2.6	0.9	0.8	1.4	0.0	1.0	0.8	0.9	
9	3.1	4.9	1.5	0.7	0.3	0.2	0.9	0.8	0.7	
10	2.8	4.7	1.2	0.8	0.1	0.1	0.5	1.2	0.9	
11							0.3			
備考	全産業5人以上 平成12年=100						(総平均) 平成7年=100	(総合) 平成12年=100		
資料	「毎月勤労統計調査結果速報」福島県電子社会推進・統計室						「経済統計月報」	「福島県消費者物価指数」福島県		
出所	厚生労働省						日本銀行	総務省統計局		

区分 年月	企業・金融									
	24 企業倒産				25 金融機関預貸残高				26 貸出約定平均金利	
	福島県		全 国		福島県		全 国		福島県	全 国
	件数	負債総額	件数	負債総額	金融機関 預金残高	金融機関 貸出残高	国内銀行 預金残高	国内銀行 貸出残高	地元地銀 3行	国内銀行
(件)	(百万円)	(件)	(億円)	(億円)	(億円)	(百億円)	(百億円)	(%)	(%)	
H10年	296	89,842	19,171	143,812	57,049	41,143	47,789	48,882	2.712	2.255
11	202	195,800	15,460	135,522	57,742	39,634	48,677	46,881	2.652	2.100
12	257	64,113	19,071	239,874	58,886	39,654	48,218	46,392	2.506	2.116
13	289	214,959	19,441	162,130	57,283	40,033	48,617	44,822	2.262	1.880
13年 5月	20	12,516	1,724	10,215	57,420	40,038	48,489	44,559	2.335	1.990
6	22	5,345	1,563	6,907	57,979	39,861	48,237	44,729	2.322	1.950
7	30	14,668	1,567	7,470	57,231	39,464	47,888	44,543	2.340	1.936
8	34	10,922	1,612	7,355	57,102	39,333	47,748	44,400	2.330	1.925
9	23	6,238	1,568	30,013	57,484	39,559	48,079	45,056	2.330	1.896
10	29	5,033	1,911	10,710	56,757	39,503	47,674	44,375	2.287	1.898
11	19	4,446	1,851	18,821	57,146	39,543	48,207	44,320	2.268	1.898
12	19	3,074	1,505	15,641	57,283	40,033	48,617	44,822	2.262	1.880
14年1月	13	2,393	1,620	10,673	56,221	38,870	48,514	44,303	2.298	1.878
2	23	11,833	1,712	12,714	56,240	38,686	48,958	44,251	2.298	1.875
3	13	4,017	1,788	20,411	56,464	38,552	50,287	44,061	2.281	1.877
4	27	12,724	1,641	12,765	56,860	37,048	52,156	43,486	2.300	1.879
5	20	7,047	1,696	10,846	56,572	36,624	50,477	43,151	2.274	1.881
6	25	5,290	1,415	7,032	56,956	36,985	50,507	43,184	2.263	1.868
7	17	3,634	1,814	12,035	56,225	37,155	50,110	43,003	2.257	1.872
8	17	3,787	1,562	10,592	56,314	36,925	49,887	43,126	2.261	1.866
9	23	4,528	1,514	8,179	56,094	36,766			2.275	1.865
10	26	108,119	1,706	19,270	55,490	36,538			2.285	1.858
11	19	11,192	1,433	5,757						
	対前年同期(月)変化率(%)								対前月(期)	
H10年	37.0	126.0	19.4	5.8	1.5	0.5	0.7	0.9	0.126	0.112
11	31.8	117.9	23.4	77.0	1.2	3.7	1.9	4.1	0.060	0.155
12	27.2	67.3	1.9	32.4	2.0	0.1	0.9	1.0	0.146	0.016
13	12.5	235.3	0.0	0.0	2.7	1.0	0.8	3.4	0.244	0.236
13年 5月	42.9	508.8	12.8	39.1	1.1	3.6	1.5	1.5	0.020	0.027
6	37.5	81.2	0.2	63.2	1.9	3.0	2.4	1.3	0.013	0.040
7	66.7	287.7	3.1	82.5	2.4	1.1	1.7	2.0	0.018	0.014
8	30.8	16.2	5.4	46.6	2.5	0.5	1.1	2.2	0.010	0.011
9	64.3	272.4	4.4	287.7	1.3	0.1	0.7	2.1	0.000	0.029
10	7.4	43.8	11.7	87.5	1.4	0.8	1.3	2.4	0.043	0.002
11	24.0	8.4	10.0	53.9	1.7	1.5	1.0	2.8	0.019	0.000
12	52.5	58.1	2.9	88.0	2.7	1.0	0.8	3.4	0.006	0.018
14年1月	48.0	98.0	19.3	10.1	2.7	0.0	1.4	3.4	0.036	0.002
2	35.3	4.1	18.2	14.0	3.0	3.2	2.6	3.2	0.000	0.003
3	40.9	12.6	5.0	13.8	1.2	4.4	5.5	3.6	0.017	0.002
4	6.9	30.3	0.6	21.8	2.2	8.9	7.0	3.4	0.019	0.002
5	0.0	43.7	1.6	6.2	1.5	8.5	4.1	3.2	0.026	0.002
6	13.6	1.0	9.5	1.8	1.8	7.2	4.7	3.5	0.011	0.013
7	43.3	75.2	15.8	61.1	1.8	5.9	4.6	3.5	0.006	0.004
8	50.0	65.3	3.1	44.0	1.4	6.1	4.5	2.9	0.004	0.006
9	0.0	27.4	3.4	72.7	2.4	7.1			0.014	0.001
10	10.3	2,048.2	10.7	79.9	2.2	7.5			0.010	0.007
11	0.0	151.7	22.6	69.4						
備考	負債総額1,000万円以上				年・月末残高 県の預貸残高は銀行・第2地銀 ・信用金庫の計 国の預金残高は実質預金				(総合) 年・月末残ベース	
資料	「福島県内企業倒産集計」帝国データバンク福島支店				県、国ともオフショア勘定を含む。					
出所	帝国データバンク				「福島県金融経済概況」日本銀行福島支店 「経済統計月報」日本銀行					

区分							市場		
	27 中小企業業況判断DI						28 株式		29 円相場
	福島県						株価	出来高	インターバンク相場
年月	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	東証株式 (第1部)	東証株式 (第1部)	(東京市場) 中心値平均
							(円)	(100万株)	(円/米ドル)
H10年	-	-	-	-	-	-	15,359.83	121,595	130.90
11	-	-	-	-	-	-	16,788.51	141,200	113.91
12	-	-	-	-	-	-	17,160.77	169,600	107.77
13	-	-	-	-	-	-	12,102.37	199,533	121.53
13年5月	48.3	47.5	61.5	46.0	58.0	32.0	13,975.55	18,178	121.93
6	54.2	54.4	69.6	52.3	63.5	31.7	12,974.89	17,466	122.15
7	54.2	58.6	54.0	49.2	62.9	36.4	12,151.11	14,093	124.68
8	57.8	60.4	70.6	51.6	59.6	44.3	11,576.21	17,063	121.61
9	61.0	64.3	73.2	60.6	56.8	46.4	9,996.83	16,003	118.98
10	64.2	65.1	68.6	58.3	69.8	57.7	10,438.90	17,272	121.28
11	63.9	69.5	73.5	51.6	60.0	56.5	10,511.22	16,428	122.31
12	65.2	68.7	59.2	61.7	64.5	61.6	10,496.20	17,996	127.36
14年1月	64.5	66.1	65.3	53.0	75.9	56.6	10,300.79	14,641	132.66
2	61.7	60.6	68.6	57.3	68.1	56.1	9,981.65	16,456	133.52
3	51.0	46.5	62.3	56.1	55.4	46.8	11,448.80	20,601	131.20
4	50.5	46.6	70.8	52.1	50.6	47.2	11,384.49	17,470	131.07
5	50.5	44.6	70.7	53.9	51.1	47.8	11,709.62	20,000	126.48
6	51.6	44.6	58.7	58.0	63.1	47.9	10,965.88	17,395	123.60
7	46.2	36.0	62.2	53.8	53.8	50.6	10,352.27	18,060	118.07
8	44.9	36.1	58.1	50.8	50.0	52.8	9,751.20	15,775	119.01
9	45.0	28.9	60.7	64.4	53.9	52.7	9,354.01	16,553	120.50
10	48.5	40.2	71.4	53.6	55.4	43.4	8,792.50	16,939	123.86
11	44.8	28.6	66.0	59.4	56.6	53.3	8,700.33	17,565	121.49
	対前月						対前月(期)		
H10年	-	-	-	-	-	-	3,005.34	16,062	9.98
11	-	-	-	-	-	-	1,428.68	19,605	16.99
12	-	-	-	-	-	-	372.26	28,400	6.14
13	-	-	-	-	-	-	5,058.40	29,933	13.76
13年5月	2.8	4.4	10.5	2.2	8.6	3.7	563.71	1,875	1.90
6	5.9	6.9	8.1	6.3	5.5	0.3	1,000.66	712	0.22
7	0.0	4.2	15.6	3.1	0.6	4.7	823.78	3,373	2.53
8	3.6	1.8	16.6	2.4	3.3	7.9	574.90	2,970	3.07
9	3.2	3.9	2.6	9.0	2.8	2.1	1,579.38	1,060	2.63
10	3.2	0.8	4.6	2.3	13.0	11.3	442.07	1,269	2.30
11	0.3	4.4	4.9	6.7	9.8	1.2	72.32	844	1.03
12	1.3	0.8	14.3	10.1	4.5	5.1	15.02	1,568	5.05
14年1月	0.7	2.6	6.1	8.7	11.4	5.0	195.41	3,355	5.30
2	2.8	5.5	3.3	4.3	7.8	0.5	319.14	1,815	0.86
3	10.7	14.1	6.3	1.2	12.7	9.3	1,467.15	4,145	2.32
4	0.5	0.1	8.5	4.0	4.8	0.4	64.31	3,131	0.13
5	0.0	2.0	0.1	1.8	0.5	0.6	325.13	2,530	4.59
6	1.1	0.0	12.0	4.1	12.0	0.1	743.74	2,605	2.88
7	5.4	8.6	3.5	4.2	9.3	2.7	613.61	665	5.53
8	1.3	0.1	4.1	3.0	3.8	2.2	601.07	2,285	0.94
9	0.1	7.2	2.6	13.6	3.9	0.1	397.19	778	1.49
10	3.5	11.3	10.7	10.8	1.5	9.3	561.51	386	3.36
11	3.7	11.6	5.4	5.8	1.2	9.9	92.17	626	2.37
備考	前年同期(月)比で「良い」、「悪い」社数構成比(各月末時点)						日経平均 (225種)	売買株数	直物相場
資料 出所	福島県産業振興センター						日本経済新聞社	東京証券取引所	日本銀行

### 3 景気動向指数(福島県)

#### 概括

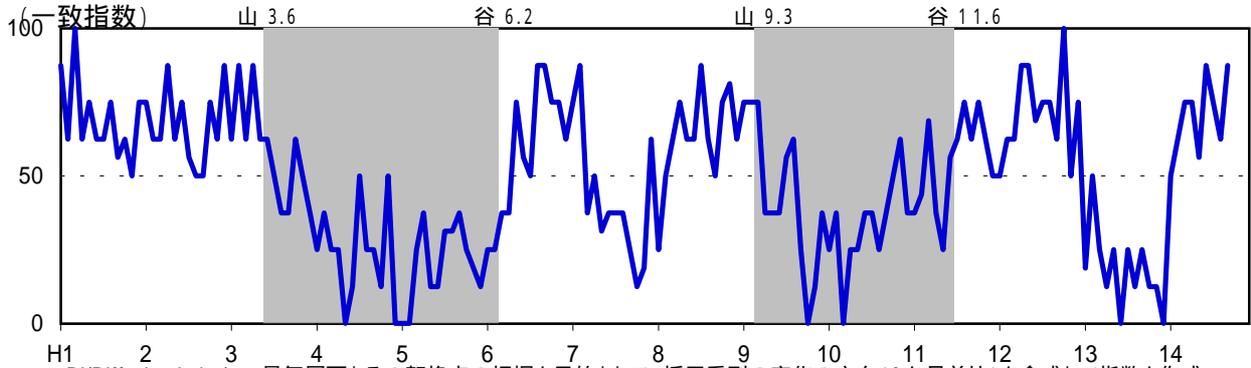
9月の景気動向指数は、先行指数77.8%、一致指数87.5%、遅行指数33.3%となった。

先行指数は、2か月振りに50%を上回った。

一致指数は、8か月連続で50%を上回った。

遅行指数は、4か月振りに50%を下回った。

#### 景気動向指数(DI)グラフ

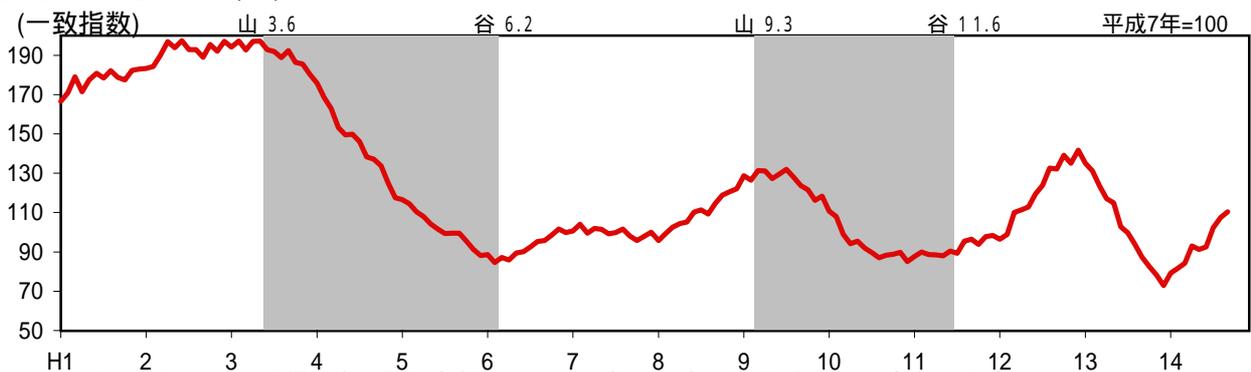


#### DI表

区分	景気動向指数					
	福島県			全国		
年月	先行指数	一致指数	遅行指数	先行指数	一致指数	遅行指数
13年5月	33.3	25.0	14.3	58.3	27.3	28.6
6	22.2	0.0	28.6	16.7	18.2	28.6
7	44.4	25.0	42.9	29.2	9.1	71.4
8	33.3	12.5	28.6	25.0	0.0	42.9
9	22.2	25.0	28.6	16.7	9.1	28.6
10	11.1	12.5	14.3	0.0	9.1	28.6
11	27.8	12.5	42.9	0.0	18.2	14.3
12	22.2	0.0	14.3	33.3	27.3	28.6
14年1月	66.7	50.0	14.3	58.3	45.5	14.3
2	44.4	62.5	14.3	58.3	54.5	14.3
3	55.6	75.0	28.6	83.3	68.2	28.6
4	38.9	75.0	71.4	79.2	81.8	57.1
5	77.8	56.3	42.9	91.7	100.0	42.9
6	33.3	87.5	85.7	75.0	81.8	57.1
7	61.1	75.0	57.1	75.0	81.8	42.9
8	44.4	62.5	57.1	50.0	72.7	42.9
9	77.8	87.5	33.3	66.7	81.8	42.9
10				P 40.0	P 90.0	P 33.3
採用指標数	9指標	8指標	7指標	12指標	11指標	7指標

一部の計数は速報値を用いており、確報訂正により、前回発表の計数と相違する場合がある。

#### 参考 景気総合指数(CI)グラフ



**製 造 業**

売上増加により売掛金が多くなったため、資金繰りは悪化する。借入が容易になると助かると思う。

【食料品 県北】

流通業は製造業と違い、仕入値を下げ販売価格も下げればことなかれだが、製造業はリストラ、コスト削減に血みどろになっている。上場企業のように装置産業化すれば嗜好に合わぬ欧米型食生活になるだろう。

【食料品 県北】

勝ち組10%負け組90%の時代だと思っている。

【食料品 会津】

産業廃棄物処理の為のコスト高で、製品価格に転嫁できないことが業界全体の体力を弱くしている。一企業では処理費用を負担できない金額まできていることを自治体はどう思っているのか。

【木材・木製品 相双】

受注は昨年同期に比べ上下があるものの、平均すればやや同じであるが、過当競争により単価が下落し厳しい経営が続く。自助努力はしているものの限界がある。

【窯業・土石 県北】

コスト低減を図りながら、品質管理に取り組んでいかなければならないので、大変に難しい世の中となっている。

【窯業・土石 会津】

経営環境の悪化のスピードが社内経営努力を上回っている。

【金属 いわき】

14年下半期も需要変動が大きく、15年上半期は更に不透明の要素が多く予測し難い状況にある。変化に即応できる体制を整備。

【一般機械 県北】

悪化傾向12年連続。不器用で他業できない故続行。

【電気機器 県中】

取引先の中国シフトにより、今後受注は減少の一途を辿るものと思われる。以前のような景気の回復はあり得ないと思う。

【電気機器 会津】

競争が激しいために、価格が下がっている状況だが、負けるわけにはいかない。勝ち組に残る体制づくりが急務。

【プラスチック 会津】

**建 設 業**

前回調査で対前年比7割弱くらいと思っていたらとんでもない。現在は約1/2である。

【土木 県北】

来期は民間工事の受注額も期待できず、売上高は約3割減と予想される。リストラもやむを得ないと思われる。

【土木 相双】

地場産業は地場同士が信じ合い、互いに助け合えば良質な物が完成でき得る。

【建築 県北】

**卸 売 業**

金融機関の動向定まらず、商況極めて消極的に推移する。年末に期待するも前途不透明。

【衣服 県中】

同業の卸小売会社の倒産廃業が継続して発生しているため、先行き不透明。

【衣服 県中】

各金融機関の融資の対応が、1年前に比べて非常に悪化している。

【飲食料 県中】

物が氾濫し、ほとんどの人が今必要とする品が無い時に、消費者に目を向けさせるのは困難だ。景気を良くして、財布の紐が緩むような経済環境を至急構築してもらいたいものだ。

【飲食料 会津】

今の政策が変わらなければ底なしの悪化(特に中小企業)は避けられないと思う。

【機械器具 県南】

道路工事関連のため非常に悪い。

【その他 会津若松】

競争の激化により益々、二極化の方向へ進む。

生き残りをかけて頑張るしかない。

【その他 県中】

**小 売 業**

統計は過去のものであり、明日をどうするかをもっと本気で考えて、決断力のある政治家と役人に交代しなければ、日本経済の活気はない。もっと変化に対応できる人材を早く見つけることだ。

【中小スーパー 県中】

酒、タバコは同じ免許制度であるが、酒は安売りができ、タバコは定価販売を堅持できる。タバコ業界が羨ましい。

【飲食料 県中】

リストラ効果がやっと出てきて、業界、採算はやっと良くなったが、ますますの競争激化にて予断を許さない。

【飲食料 県北】

客数の減少が著しい。高級品が売れなくなった。

【家電品 県中】

少子高齢化のため、全体の消費のパイが下がっているのに、過当競争社会を作り出しているため景気回復はあり得ない。

【家具・建具 いわき】

経済構造のグローバル化や変化で景気の回復は望めない。これが通常と思わなければならないのでは。

【その他 県北】

**サ ー ビ ス 業**

東北新幹線北部の状況を検討し、対策を樹立する必要がある。

【観光旅館 会津】

今年は売上減でも、昨年対比設備投資減のため、収益面では良化。

【観光旅館 会津】

同業他社は状況厳しいが、当社は市内の催事場との取引増により、9月以降、売上面は増加している。また、FM文字表示器や禁煙タクシーを始め乗客数を少しずつ伸ばしている。

【タクシー 県北】

デフレ経済が改善されない限り、経営は良くならない。

【運送 いわき】

30年余りの経営経験の中で、今回の不況は一番すごい。

【その他 県中】

**食品製造業**

(1) 乳製品：牛乳は、中央での原乳価格交渉がほぼ決着したことに伴い、地方においてもほぼ同程度の値上げが行われる模様である。ただし、上げ幅は1円未満/kg程度であるため、これを販売価格(納入価格)へ反映させることは難しく、メーカーは苦慮している。

一方ヨーグルト等のデザート類は、お客様の健康への関心の高まりもあって各社とも好調のようである。

(2) 豆腐油揚：販売数量は横這いであるが、原料大豆が米穀での作付減少と天候不順のためジリジリと値上がりしている。一方、乱売と納入価格の値下がりには言葉にならない状態で、全国的に業界内での倒産が目立って来ている。

(3) パン：底打ちのはずの景気が更に冷え込んで、先の見えない不安が増大する一方の昨今であるが、学校給食関係も例外ではない。学童の減少に加えて他業種からの参入希望があるようで、約50年にわたる児童生徒の健康・体位の向上に貢献してきたと自負している我々パン業者の既得権がおびやかされている。こうした中、乏しい資金の中で設備改善を行い、パン・ご飯の品質向上はもちろん、あらゆる面での対応に懸命に取り組んでいる。

(4) 味噌醤油：相変わらず業況は低迷を続けている。また、組合員の動向も好ましい状態ではない。醤油製造業がこれ程深刻な状況に陥ったのは異例のことである。市場価格はさらに下がり、デフレ傾向が一段と強まっている現状で、先行き不安である。

味噌業界については、醤油業界ほどではないが年々微減の出荷となり、11月も期待外れだった。12月になれば幾分の増加を望んでいるものの、昨年比を下回ることは間違いないと考える。大手スーパーが増え、競争激化による価格低下は中小零細企業にとって大きな問題となっている。

(5) 乾麺：乾麺業界に半生麺加工が増えて来た。かつて、半生麺は生麺業界の分類であったが業界に変化が見られる。

(6) 清酒：ほとんどのメーカーが酒造りに入って活気が出て来たが、市場は全く低調である。経済酒(三倍増醸酒を混和した酒など価格の安さだけが特徴の普通酒)には多少動きが見えるが高級酒は動かず、需要期を迎えても業界の厳しさは増すばかりである。

**繊維・同製品**

(8) ニット：一部に好調の部分があった。粗ゲージ(太物ニット)である。

**木材・木製品製造業**

(9) 製材業：(外材輸入)10月に引き続いて11月も買付は低調であり、港頭在庫も大幅に減少している。国内の需給は引き締まっているが、価格維持が精一杯という状況下にある。

**出版・印刷**

(10) 印刷：10月、11月出荷分より用紙の値上げが15~20%位で各社に納入されているため、製品の納入価格に上乗せできるかどうか現在各社とも苦慮しているところである。

年末の年賀状受注も個人へのパソコン普及等により、約20%位の減少が見られる様である。

**窯業・土石製品製造業**

(11) 陶磁器：組合員の窯元大手が民事再生法を申請し、現在手続き中である。

(12) コンクリート製品：各組合員とも資産評価の価値低下や、貸し渋り・貸しはがしにより資金繰りに苦勞している。そのため、資金計画の見直しや変更を余儀なくされている状況にある。

(13) 砕石：(県北地区)

台風6号による災害復旧工事が発注されて来ており、今後の砕石の出荷に期待が持たれる。

(いわき地区)

再生材の出荷増により、収益状況が悪化している。

(郡山地区)

工事量減少により、パイの奪い合いとなり値下げ合戦状態となっている。ゼネコンは価格を下げて受注しても、赤字は下請けに押しつけるので非常にたちが悪い。

(14) 生コン：官公需・民需ともに低調に推移中である。

**鉄鋼・金属・一般機械製造業**

(15) (郡山地区)

このところ見積物件が増加し少し工事量が増加した感があるが、その原因は全体的な職人の減少と工場の倒産・閉鎖などによるしわ寄せと思われる。加工賃も一向に適正に戻らず、工期の不足など改善は全く見られない。

(16) 各種プラント機器：当プラント設備関連業界は、前月に引き続き顧客の設備投資が低調裡に推移している。今後も同様に厳しい状況が見込まれ、収益悪化状況が続くものと思われる。

(17) 電子工業：各下請企業の受注減と低コスト化はますます厳しさが伴い、仕事をしていても採算が合わない状態が続いている。早急なるデフレ対策が必要

と思われる。

当組合員の中でも 12 月末にて一部工場閉鎖が 2 社ほどあり、社員、パート合わせて 150 名の失業者が発生する。

### **卸売業**

(18) 卸売業：(県中地区) 11 月は例年になく冷えこみが厳しかったため、冬物商品はほとんどの業種で売上増となった。

(県南地区) 景況は依然として悪く、いつ廃業、倒産があってもおかしくない状態である。この不況によく持ち堪えている。

金融機関は依然として貸し渋りをしている。

(19) 再生資源：11 月に入り、再生資源市場は需給にますますタイト感が深まっている。これには、メーカーの増産と市中屑の発生の伸び悩みが背景にある。加えて輸出の継続はそれに拍車をかけている。

鉄屑・古紙に続きアルミ・銅などの非鉄も、海外が堅調であるのと円安が重なって値上げとなっているが、肝心の“物”がなくては商売にならない。

(20) 肥料卸：9 月、10 月分の売上減少分を 11 月で取り戻している。

業界全体として、秋肥の需要減が不可避であることから不況感が蔓延している。

### **小売業**

(21) 食肉：牛枝肉相場が高騰し、豚枝肉は下落した。牛肉の年末消費に期待が高まった。

(22) 米穀：福島県オリジナル品種「ふくみらい」が県内一斉発売され、この拡販のため各団体協力のもと各種キャンペーンを積極的に力強く展開した。しかし、市場は米余り基調のなか、しかも長引く景気停滞がムード的に大きく影響を及ぼし、需要増加の期待に対する反応は弱い。

### **商店街**

(23) 福島市：駅前通りの百貨店が 11 月 5 日突然自己破産した。向かい側のビルと共に大型空き店舗ビルとなってしまった。中心商店街の空洞化にハドメがかからない状態である。

景況は春より秋になって悪くなり、特に 11 月は悪化した。

郡山市：11 月 3 日に当組合主催の恒例イベント「おおまち笑・SHOW・商」の今年の最終回を催したが、本年最高の来街者となり有終の美を飾った。郡山市消防署音楽隊の出演、郡山商業高校の販売実習、小学生作品による秋のアート展など目玉となるイベントが数多くあり、終日賑わいを見せた。

市民参加型の催しとして定着した感がある。ただし、肝心の商況は残念ながら依然として低調である。

会津若松市：神明通りのアーケード下で C.C.B (電線地中化) 工事が進行中である。

原町市：各種イベント等を開催して集客に努めはしたが、お客様の先行き不透明感が先走りなのか、思惑通りには行かず年末に向けて心配のタネは尽きない。

### **サービス業**

(24) クリーニング：需要減少、点数減に歯止めが効かない状態である。1 世帯当たりの年間クリーニング支出はピーク時で 19,244 円であったが、現在は 40 %ダウンの約 12,000 円に落ち込んだ。需要減退の要因はいろいろあるが、最も大きいのは不況による消費者の支出抑制だと思われる。

(25) 旅館業：(土湯温泉) 旅館に対する金融機関の経営指導が厳しい様である。経費節減策については特に厳しいようである。

### **建設業**

(26) 建設業：(県一円) 公共事業の減少により建設産業全体が苦境に立っている。

(県南地区) 台風 6 号関連の災害復旧工事が 7 億円ほど発注された。ただし、建築関係は全くの低水準である。

(27) 電気工事：年末を迎えて多少は受注があるかなという状況である。ただし、小さい工事が多く、また利益が少ないものばかりで、業況が好転するとは思えない。

(28) 内装工事：同業者(組合員とは限らない)の中には、工事量の減少からダンピング受注などがあり、結果としてますます経営が悪化し、工事の質も低下しているという話が聞かれる。

(29) 管工事：給水、排水申請とも前月比では増加したが、前年同月比の累計では両申請ともマイナス実績となっている。(福島市)

### **運輸業**

(30) トラック運送：(県北地区) 業況の改善が見られていない中で安全や環境に対するコストの上昇が予想され、その対応に苦慮している。

(31) ハイヤータクシー：福島競馬開催時の相乗効果は低下傾向である。これは入場者数の低迷に現れている。

## 参考

### 1 「福島県金融経済概況」

平成14年12月3日 日本銀行福島支店

(景気は、生産の回復が頭打ちとなるに伴って、労働需給も改善の足取りがやや鈍くなっており、全体としては持ち直しの動きが弱まってきている。)

県内景気は、生産の回復が頭打ちとなるに伴って、労働需給も改善の足取りがやや鈍くなっており、全体としては持ち直しの動きが弱まってきている。

すなわち、海外におけるパソコン等の在庫積み増しの一巡から生産の回復は頭打ちとなってきた。また、雇用情勢は、これを映じて、製造業の求人意欲が次第に弱まりつつあるなど、改善の足取りがやや鈍化してきている。

一方、個人消費は、スーパーが健闘しているほか、家電や乗用車の一部には好調な商品もみられるものの、厳しい所得環境を背景に全体としては引続き力強さに欠ける状況が続いている。また、設備投資は、投資額を一段と圧縮する動きは弱いものの、依然として前年を下回っている。なお、公共投資は減少基調にあるほか、住宅投資も全体として弱い動きを続けている。

### 2 「月例経済報告」

平成14年12月18日 内閣府

(我が国経済の基調判断)

景気は、持ち直しに向けた動きが弱まっており、おおむね横ばいで推移している。

- ・企業収益は改善しており、設備投資は下げ止まりつつある。
- ・雇用情勢は、求人が増加傾向にあるものの、失業率がこれまでの最高水準となるなど、依然として厳しい。
- ・個人消費は、横ばいで推移するなかで、一部に底固さもみられる。
- ・輸出は弱含んでおり、生産は横ばいとなっている。

先行きについては、世界経済が緩やかに回復すれば、景気は引き続き持ち直しに向かうことが期待される。一方、アメリカ経済等への先行き懸念や我が国の株価の低迷など、厳しい環境が続いており、我が国の最終需要が引き続き下押しされる懸念が存在している。

(政策の基本的態度)

政府は、先般とりまとめた「改革加速のための総合対応策」を着実に実施している。加えて、現下の金融・経済情勢に応じ構造改革の取組への更なる政策強化を行うことが必要であるとの認識の下、この総合対応策を補完・強化するため、12月12日に「改革加速プログラム」を決定した。これに基づき、財政規律を守りつつ、平成14年度補正予算を編成し、年度を通じた切れ目のない対応を図る。

また、11月29日には、昨年度に引き続き「改革断行予算」を実現するとの方針を示した「平成15年度予算編成の基本方針」を閣議決定した。

デフレ克服及び金融システム安定化に向け、政府・日本銀行は引き続き一対となって協力かつ総合的な取組を行う。

## 利用の手引き

### 1 始めに

県内経済の動きについては、「福島県景気動向指数」を昭和60年から毎月発行して、景気の拡張・後退局面及び山・谷の基準日設定などの統計指標を提供して来ました。我が国経済が低成長期に入り、よりコンパクトで全体像が把握できる統計指標への要望が高まってきましたので、関係機関の御協力もいただき、「最近の県経済動向」を平成6年4月より毎月発行しております。

今後さらに内容の充実に努めていきたいと考えていますので、御意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

### 2 仕組み

「最近の県経済動向」では、本県経済の動向の判断に役立つように、マクロ的（巨視的）観点で簡潔に概況を述べるよう努めています。代表的な経済指標については、経済統計上の重要性、速報性に着目して29の指標を選び、全国比較もできるようにしています。

また、景気動向指数の要点をグラフで示すとともに、参考として、日本銀行福島支店の「福島県金融経済概況」、内閣府の「月例経済報告」を取り上げました。

部 門	個 別 指 標 名	資 料 出 所	部 門	個 別 指 標 名	資 料 出 所	
個人消費	大型小売店販売額	経済産業省	有効求人人数 有効求職者数 雇用保険受給者実人員	福島労働局職業安定部 厚生労働省		
	乗用車新規登録台数	自動車販売店協会 軽自動車協会				
建設需要	新設住宅着工戸数	国土交通省			現金給与総額指数	県電子社会推進・統計室 厚生労働省
	公共工事請負金額	保証事業会社協会	所定外労働時間指数			
	業務用建築物着工棟数	国土交通省	常用雇用指数			
生産活動	鉱工業生産指数	県電子社会推進・統計室 経済産業省	パートタイム労働者比率	物価	卸売物価指数（総平均）	日本銀行
	投資財生産指数		消費物価指数（総合）		県電子社会推進・統計室 総務省	
	消費財生産指数		企業・金融	企業倒産件数・負債総額	帝国データバンク	
	鉱工業出荷指数		東北電力福島支店 電気事業連合会	金融機関預貸残高	日本銀行福島支店 日本銀行	
	鉱工業在庫指数	貸出約定平均金利		日本銀行		
	大口電力使用量	中小企業業況判断DI		県産業振興センター		
	大口電力契約量					
雇用・労働	新規求人倍率	福島労働局職業安定部 厚生労働省	市場	株式	日本経済新聞社 東京証券取引所	
	有効求人倍率		円相場	日本銀行		